



【あんしんコントロール】

セキュリティ機能について

(保護者向け)

セキュリティ機能

- セキュリティ機能
- 1. フィルタリング
 - 1.1 フィルタリングのホーム画面の表示について
 - 1.2 アクセスできるウェブサイトの管理
 - 制限するカテゴリの設定手順
 - 制限するウェブサイトの編集手順
 - 許可するウェブサイトの編集手順
 - 1.3 お子さまのアクセス制限の表示について
- 2. アプリお休み時間割(Androidのお子さま向け)
 - 2.1 アプリお休み時間割の作成手順
 - 2.2 アプリお休み時間割の編集手順
 - 2.3 アプリお休み時間割の一時的な解除手順
- 3. 一時ロック(Androidのお子さま向け)
 - 3.1 一時ロックを設定する手順
 - 3.2 一時ロックを解除する手順
 - 3.3 お子さまの一時ロック画面の表示について

「セキュリティ」の3つの機能についてご説明します。

1. フィルタリング

お子さまのウェブサイトの閲覧をURL/ドメイン・カテゴリーを指定することで制限することができます。

2. アプリおやすみ時間割

お子さまのアプリやスマートフォンのご利用を制限する機能です。

※お子さまのスマートフォンがAndroidの場合ご利用いただけます。

3. 一時ロック

お子さまのスマートフォンのご利用を制限する機能です。

※お子さまのスマートフォンがAndroidの場合ご利用いただけます。

1. フィルタリング

1.1 フィルタリングのホーム画面の表示について

ブロック対象のウェブサイトに、お子さまがアクセスを試みた回数を確認することができます。フィルタリング設定を選択することで設定画面が表示されます。

1. ホーム画面について

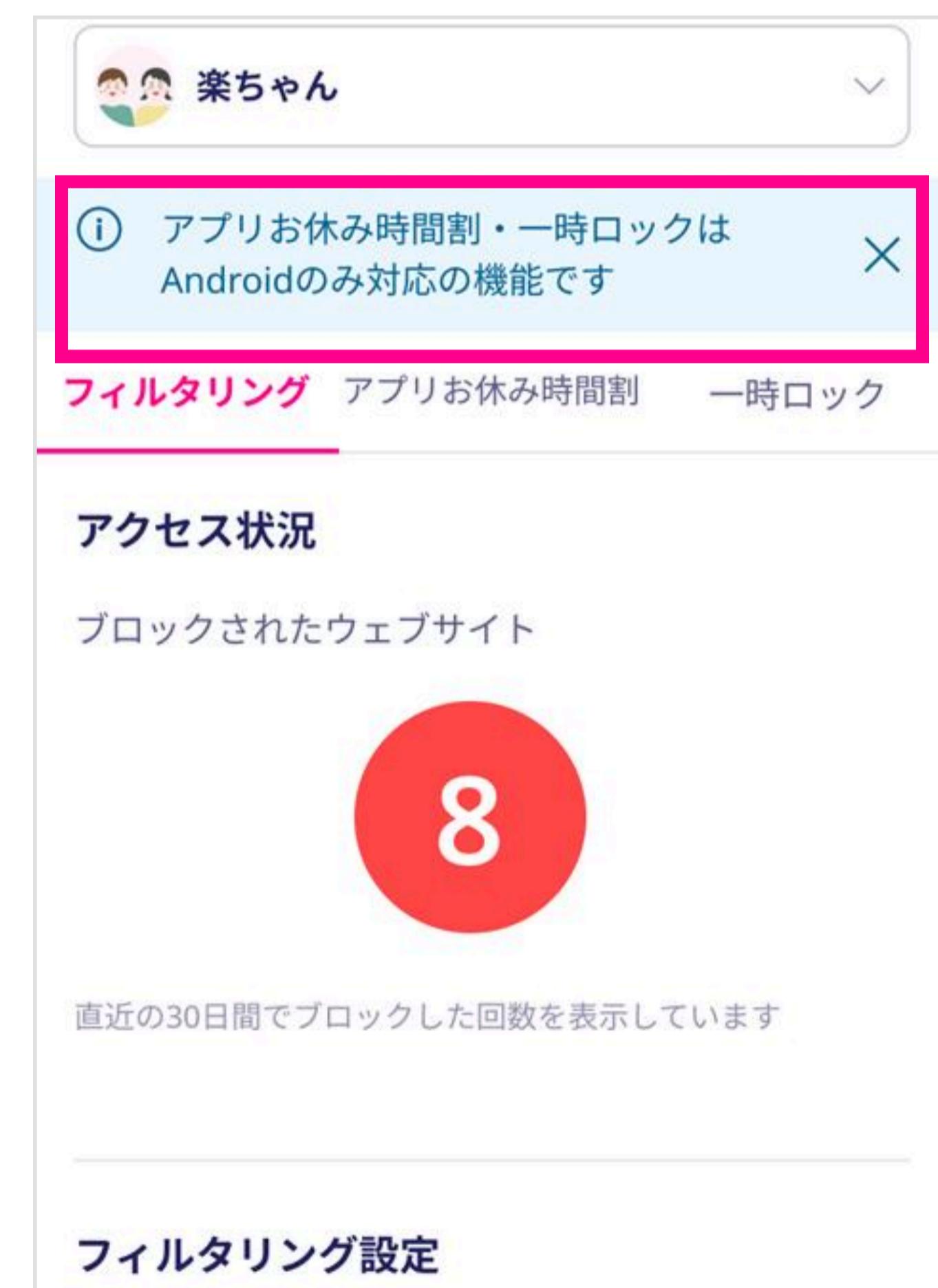
ホーム画面では以下操作、もしくは確認ができます。

- ・お子さまのブロックされたウェブサイトへのアクセス状況を確認することができます。
- ・お子さまのウェブサイトへのアクセスをカテゴリーごとに管理することができます。
- ・お子さまのウェブサイトへのアクセスをURLごとに管理(制限/許可)することができます。



2. AndroidとiOSの機能差分表示

保護者の方が管理しているお子さまがAndroidとiOSの両方を使用している場合、機能差分のメッセージが表示されます。



3. iOSのみの画面表示

保護者の方が管理しているお子さまのスマートフォンがiOSのみの場合、こちらの画面が表示されます。



1.2 アクセスできるウェブサイトの管理

02

カテゴリやドメイン、URLを設定することで、ウェブサイトへのアクセスを制限することができます。
お子さまのスマートフォンでは制限されたウェブサイトにアクセスできなくなります。

● 制限するカテゴリの設定手順

1.「制限されたカテゴリ」をタップする

お子さまの年齢に応じたカテゴリが自動的に設定されます。
設定を変更したい場合は、「制限されたカテゴリ」をタップします。



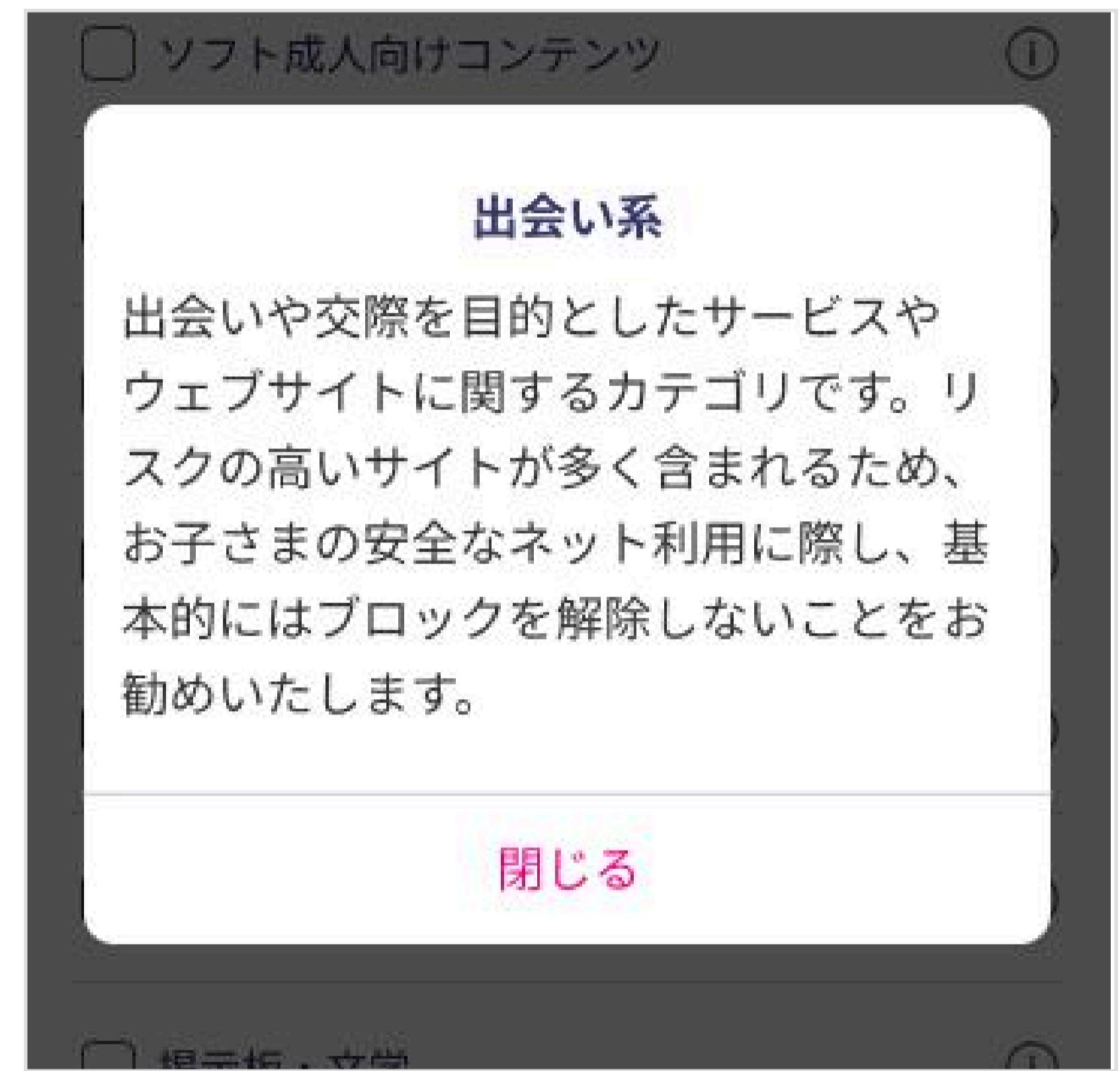
2.カテゴリを選択する

制限したいカテゴリを選択し、「保存する」をタップします。
カテゴリは最初から選択されています。保護者の方は内容を確認し、制限したいカテゴリを追加または削除してください。



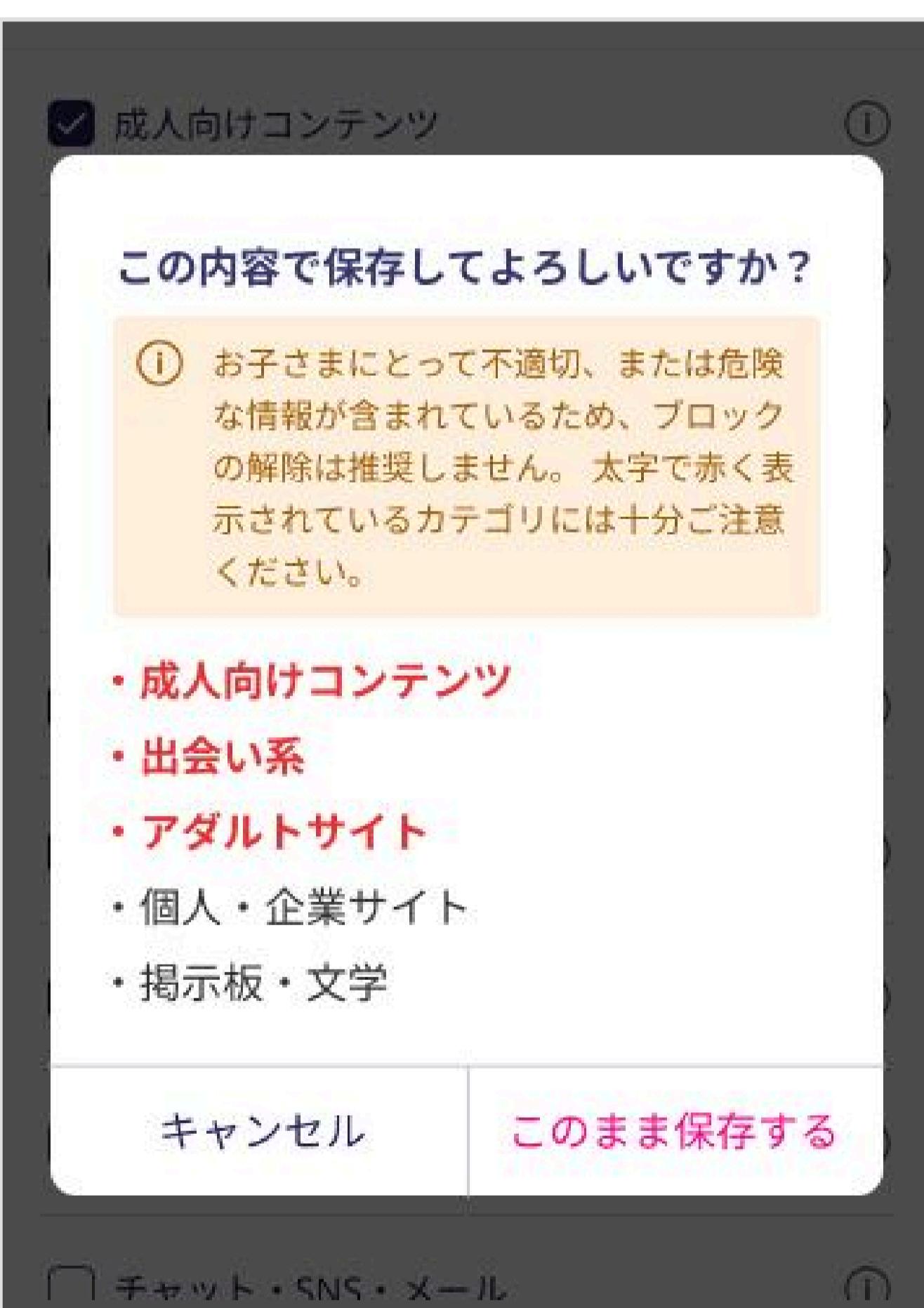
3.カテゴリの内容を確認する方法

「(i)」アイコンをタップすると、カテゴリの内容が表示されます。



4.カテゴリ変更時のアラート

「保存する」をタップした際に、お子さまにとってリスクが高いカテゴリに変更が加えられている場合、ポップアップが表示されます。



5.設定を保存し適用する

保存後メッセージが表示され、お子さまのスマートフォンは、該当カテゴリに所属しているウェブサイトにアクセスできなくなります。



フィルタリングする内容 (一部抜粋)	プロファイルタイプ				
	ファミリー※	小学生（6～12歳）	中学生（12～15歳）	高校生（15～18歳）	大人（18歳以上）
成人向けコンテンツ	○	○	○	○	—
犯罪・暴力	○	○	○	○	○
ネットいじめ・嫌がらせ	○	○	○	○	—
チャット・SNS・メール	—	○	○	—	—
出会い系	○	○	○	○	—
サイバー犯罪	○	○	○	○	○
オンラインショッピング	—	○	—	—	—
ギャンブル	○	○	○	○	—
お酒・たばこ	○	○	○	○	—

※ご家庭のリビングで保護者とお子さまが閲覧するのに相応しい環境を整えつつ、刺激の強いサイトがブロックされます。

● 制限するウェブサイトの編集手順

04

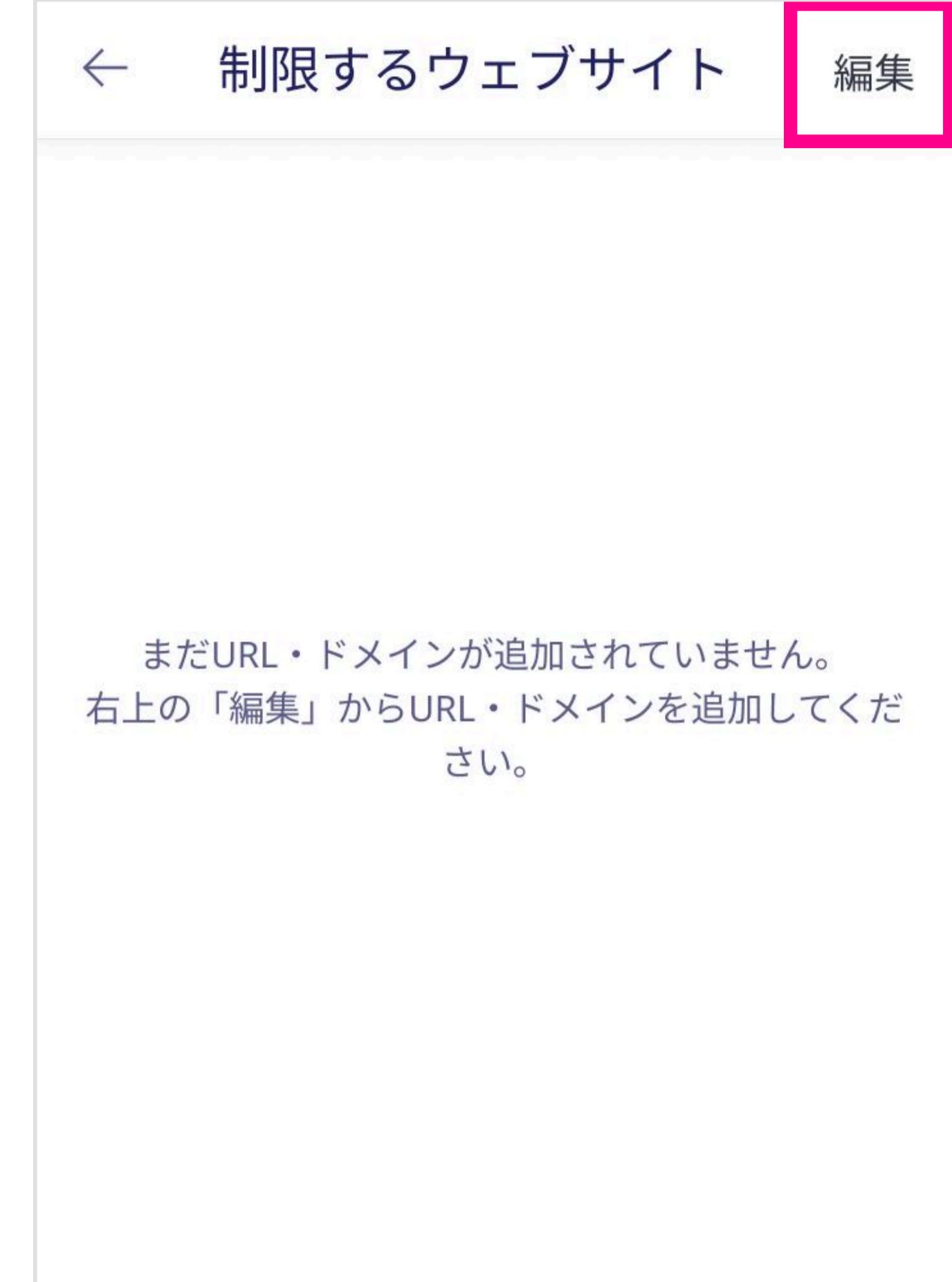
1.「制限するウェブサイト」をタップする

「制限するウェブサイト」をタップします。



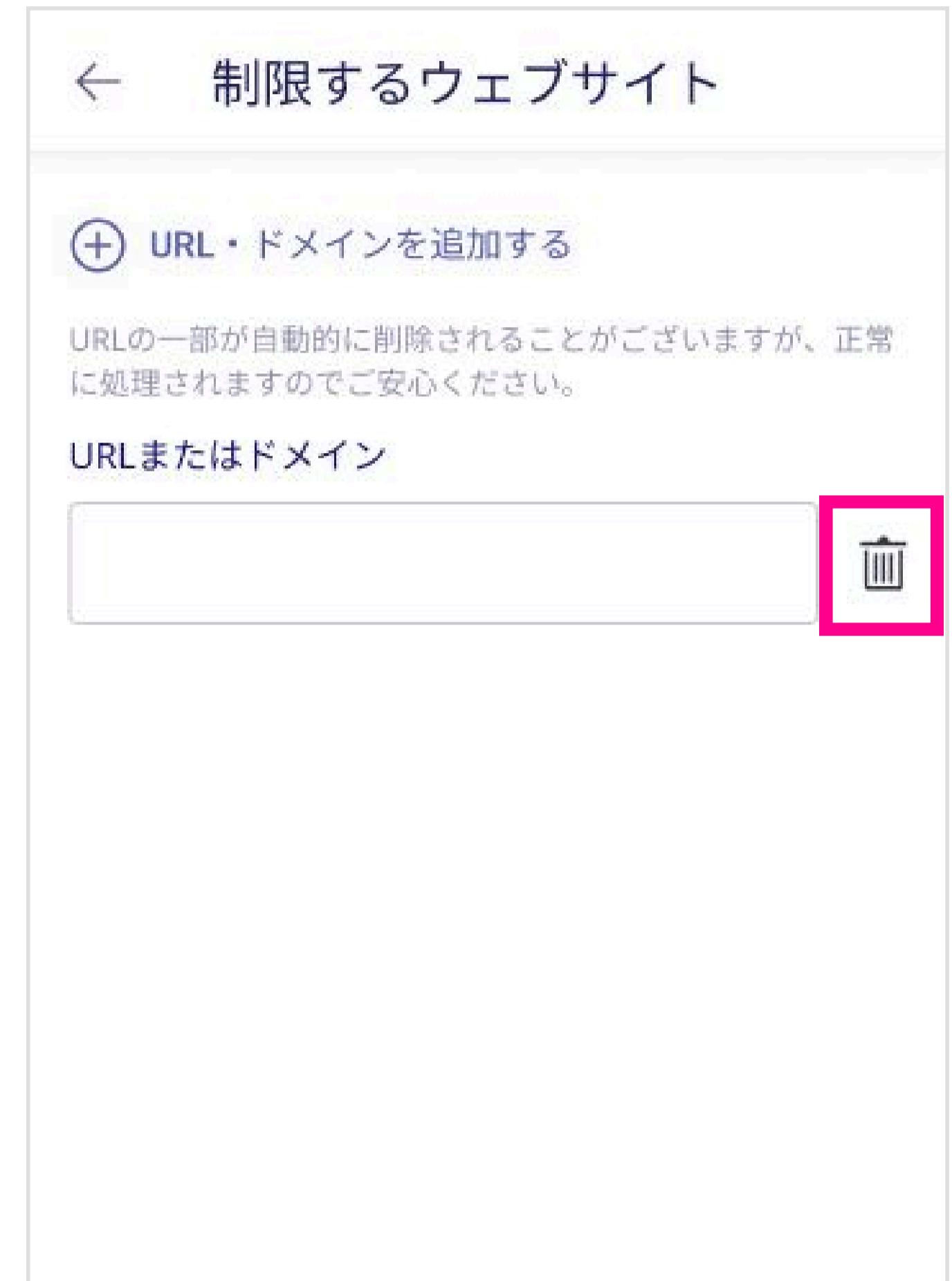
2.設定画面を開く

ウェブサイトが追加されていない場合、メッセージが表示されます。
「編集」をタップします。



3.制限するウェブサイトを追加／編集する

「URL・ドメインを追加する」タップすると、複数のウェブサイトを一括編集できます。
「ゴミ箱」ボタンをタップすると、該当のURL/ウェブサイトが削除されます。



4.設定を保存する

編集した後、「保存する」をタップします。



5.設定が適用されます

保存後、メッセージが表示されます。
お子さまのスマートフォンは、該当ウェブサイトにアクセスできなくなります。



● 許可するウェブサイトの編集手順

05

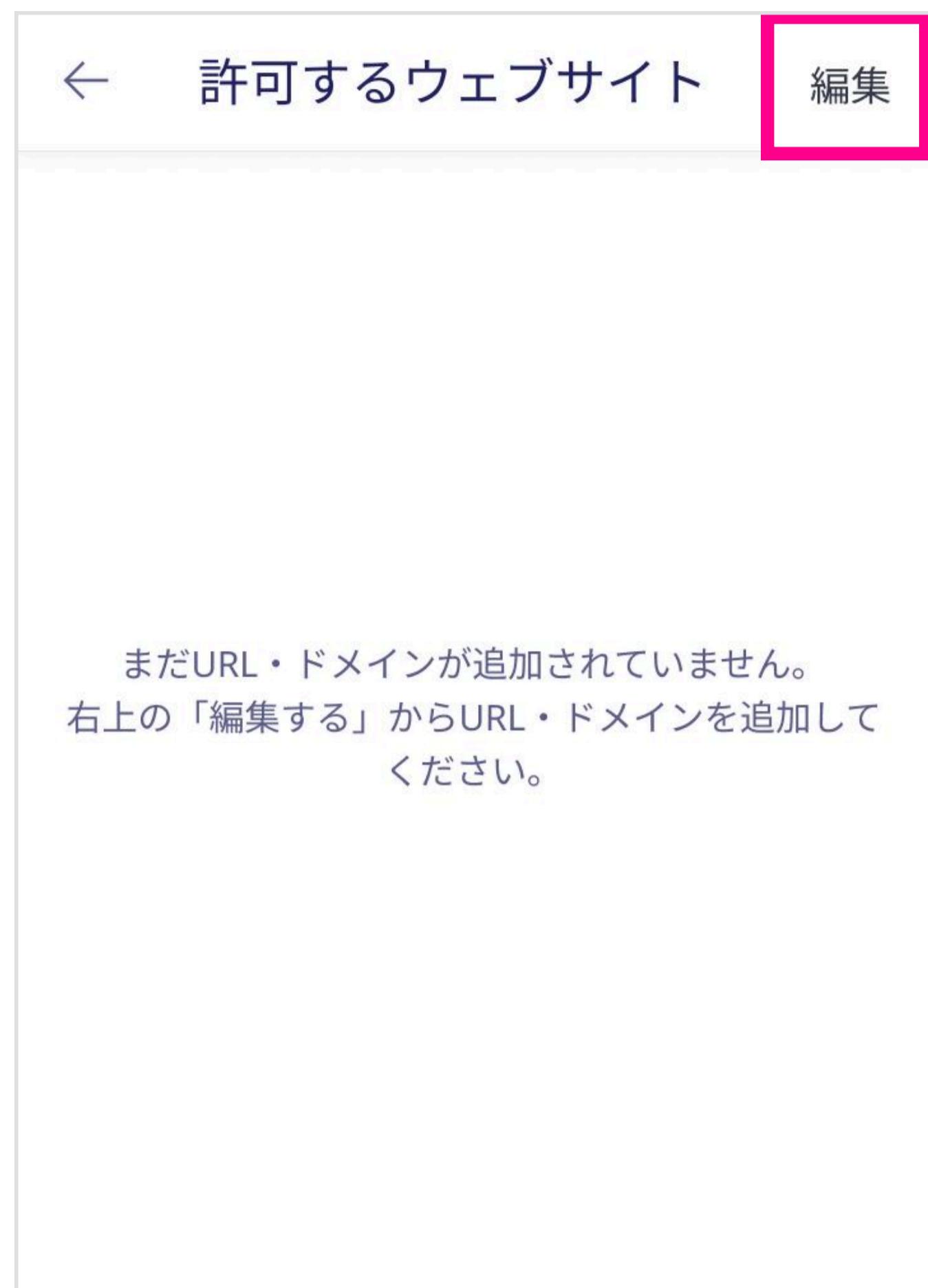
1.「許可するウェブサイト」をタップする

「許可するウェブサイト」をタップします。



2.設定画面を開く

ウェブサイトが追加されていない場合、メッセージが表示されます。
「編集」をタップします。



3.許可するウェブサイトを追加／編集する

「URL・ドメインを追加する」タップすると、複数のウェブサイトを一括編集できます。
「ゴミ箱」ボタンをタップすると、該当のURL/ウェブサイトが削除されます。



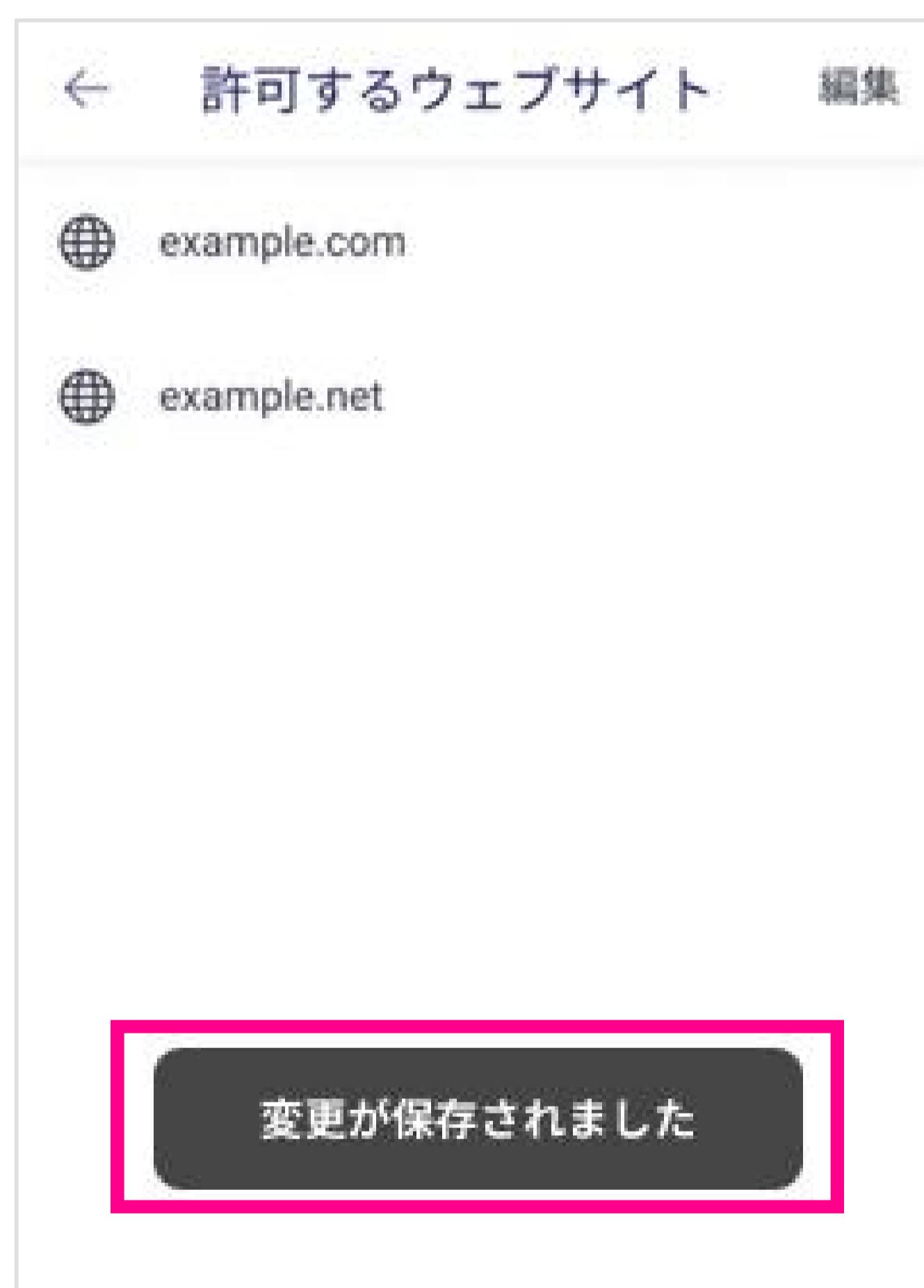
4.設定を保存する

編集した後、「保存する」をタップします。



5.設定が適用されます

保存後、メッセージが表示されます。
お子さまのスマートフォンは、該当ウェブサイトにアクセスできるようになります。



1.3 お子さまのアクセス制限の表示について

06

お子さまのスマートフォンで制限されたウェブサイトにアクセスすると、アクセスを制限された旨の画面が表示されます。保護者の方がフィルタリングの設定を変更することで、アクセスできるようになります。

1. 制限されたウェブサイトにアクセスした際の画面

お子さまのスマートフォンで、制限されたウェブサイトにアクセスした場合、アクセスが制限されていることを知らせる画面が表示されます。



2. 制限されたカテゴリにアクセスした場合

制限されたカテゴリにアクセスした場合は対象カテゴリも表示されます

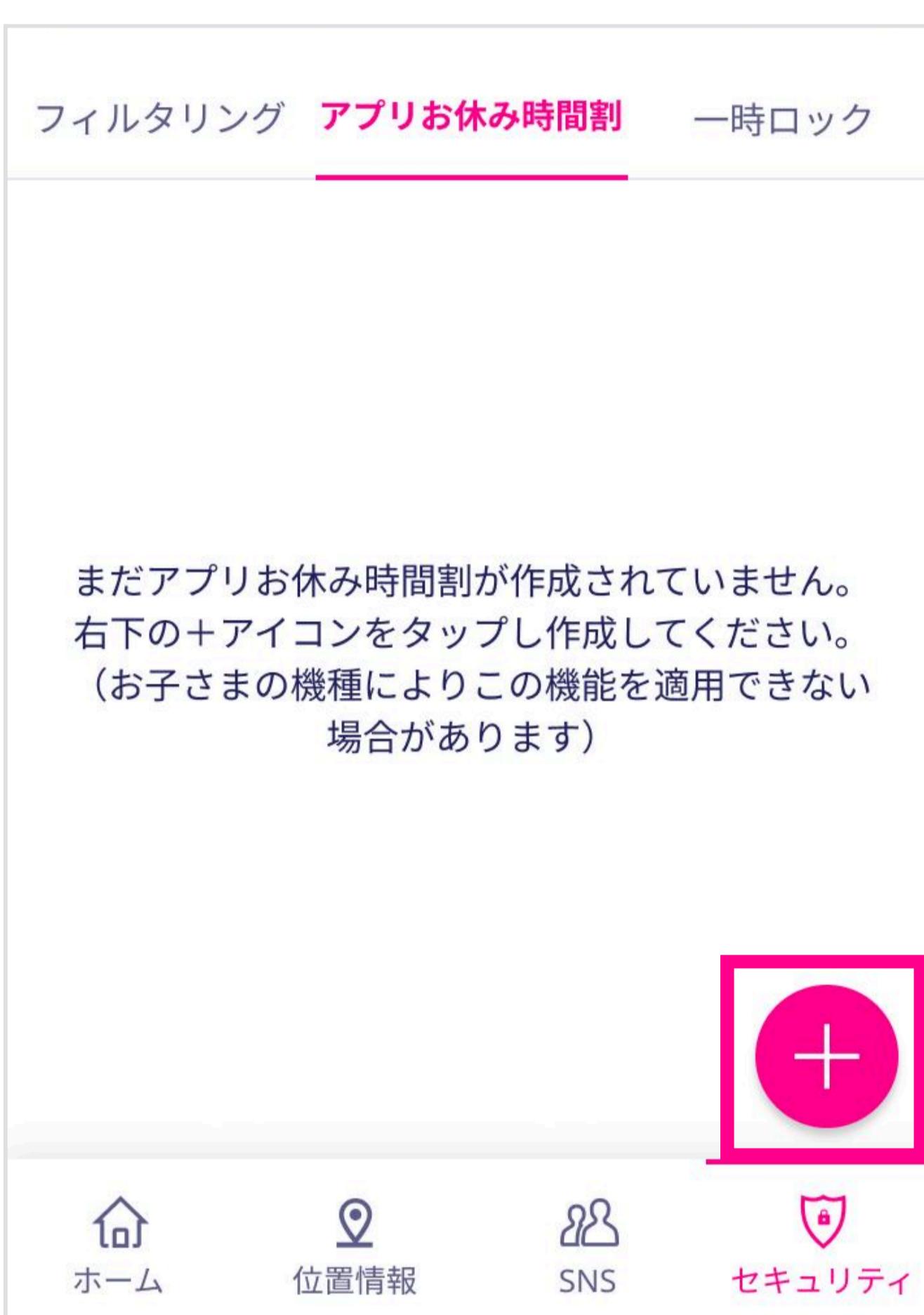


2.1 アプリお休み時間割の作成手順

アプリやスマートフォンのご利用を制限するスケジュールを作成できます。
※お子さまのスマートフォンがAndroidの場合ご利用いただけます。

1.新しいスケジュールを開く

右下の「セキュリティ」を押し、上部の「アプリお休み時間割」タブをタップするとメイン画面が表示されます。
お子さまを変更する場合は、上のプルダウンメニューから変更します。
右下の「+」ボタンをタップし、新しいスケジュールを設定します。



2.スケジュールの設定を変更する

スケジュール作成画面で、以下の設定を変更できます。

- ・タイトル
 - ・使用用途に合わせたタイトルが設定できます。
- ・時間
 - ・開始時刻/終了時刻の設定ができます。
 - ・日付を跨いだ時刻の設定も可能です。
- ・繰り返し
 - ・曜日に合わせた繰り返しの設定ができます。
- ・スケジュールを有効にする
 - ・スケジュールの無効化/有効化の設定ができます。
- ・利用制限の範囲
 - ・スマートフォンの一時ロックの設定ができます。
 - ・選択したアプリの制限の設定ができます。



3.繰り返しの曜日を選択する

「繰り返し」をタップすると、スケジュールを繰り返したい曜日を選択できます。



4.制限するアプリを選択する

「選択したアプリのみ制限」を選択すると、制限可能なアプリ名が一覧で表示されます。
また、検索バーを使ってアプリ名を検索することもできます。
制限したいアプリの□をタップし、「変更を保存する」とそのアプリの使用を制限できます。



5.スマートフォンのご利用自体を制限する

「スマートフォンの一時ロック」を選択し、「変更を保存する」と、お子さまのスマートフォンのご利用を制限することができます。スマートフォンのご利用を制限するため、「選択したアプリのみ制限」が選択できなくなります。



6.設定したスケジュールを確認する

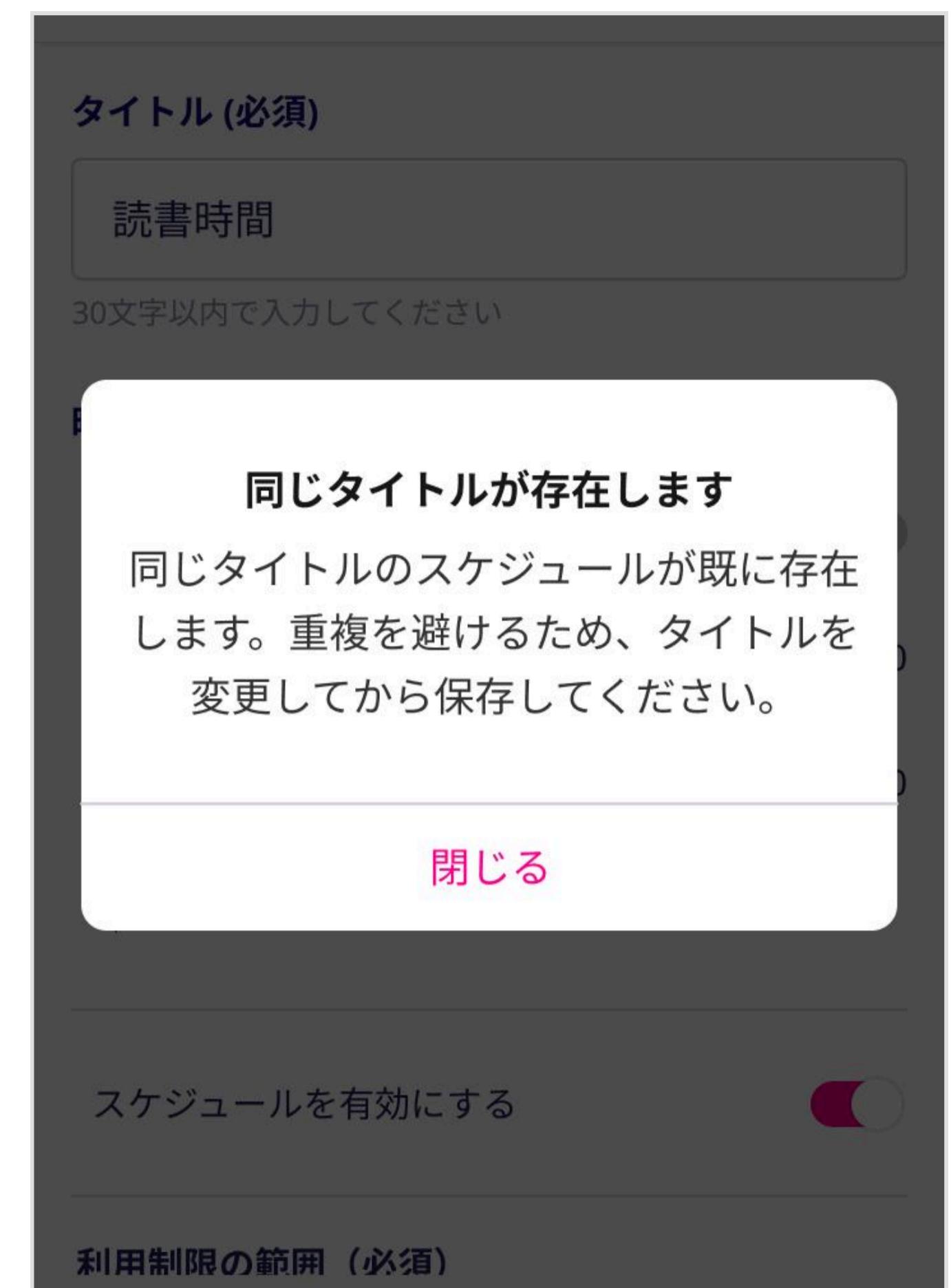
「変更を保存する」をタップした際、正常に保存が完了すると、登録したスケジュールが一覧に表示されます。

スケジュールの上限はお子さま1人につき10個です。



7.スケジュールタイトルが重複した場合

「変更を保存する」をタップした際、スケジュールのタイトル名が既に登録済みのタイトル名と重複している場合、メッセージが表示され、保存することができません。



2.2 アプリお休み時間割の編集手順

スケジュールの内容を変更したり、削除することができます。変更を保存すると、お子さまのスマートフォンでも変更したスケジュールが適用されます。
※お子さまのスマートフォンがAndroidの場合ご利用いただけます。

1.スケジュールを編集する

1.スケジュールの右側の「鉛筆アイコン」をタップします。



2.編集内容を保存する

編集後、「変更を保存する」をタップします。



3.スケジュールを削除する

予定を削除したい場合、「予定を削除する」をタップします。



2.3 アプリお休み時間割の一時的な解除手順

09

ボタンをタップすることでスケジュールを一時的に無効にすることができます。もう一度タップすることで再度スケジュールが有効化されます。
※お子さまのスマートフォンがAndroidの場合ご利用いただけます。

1.予定を一時停止する

一時的に作動中の予定を停止したい場合は、右側のロックボタンをタップします。



2.予定が停止された状態

予定が停止されました。
再度、予定を開始したい場合はロックボタンをタップします。



3.1 一時ロックを設定する手順

お子さまのスマートフォンのご利用を一時的に制限することができます。

※お子さまのスマートフォンがAndroidの場合ご利用いただけます。

1. 一時ロックを設定するお子さまを選択する

画面上部のプルダウンメニューから、一時ロックを設定するお子さまを変更/選択します。



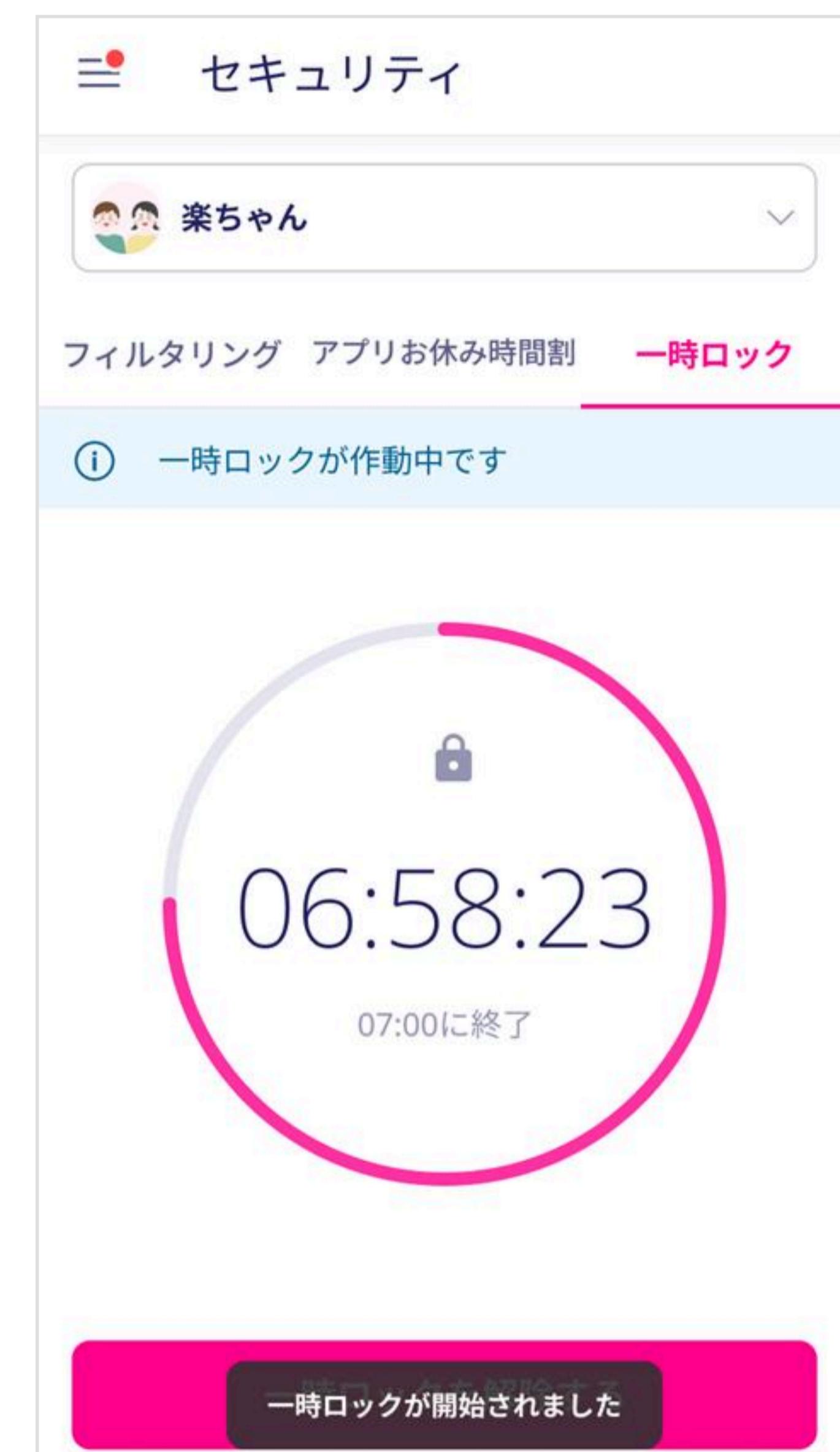
2. 時間を設定する

矢印をタップするか、数字を入力して、一時ロックを作動させる時間を設定します。
「一時ロックを設定する」をタップすると、一時ロックが開始されます。



3. 設定完了

設定を完了すると、「一時ロックが開始されました」というメッセージが表示されます。
画面には残り時間と終了時刻が表示され、進捗状況を示すゲージも表示されます。



3.2 一時ロックを解除する手順

一時ロックの設定を解除することができます。お子さまのスマートフォンの制限が解除されます。

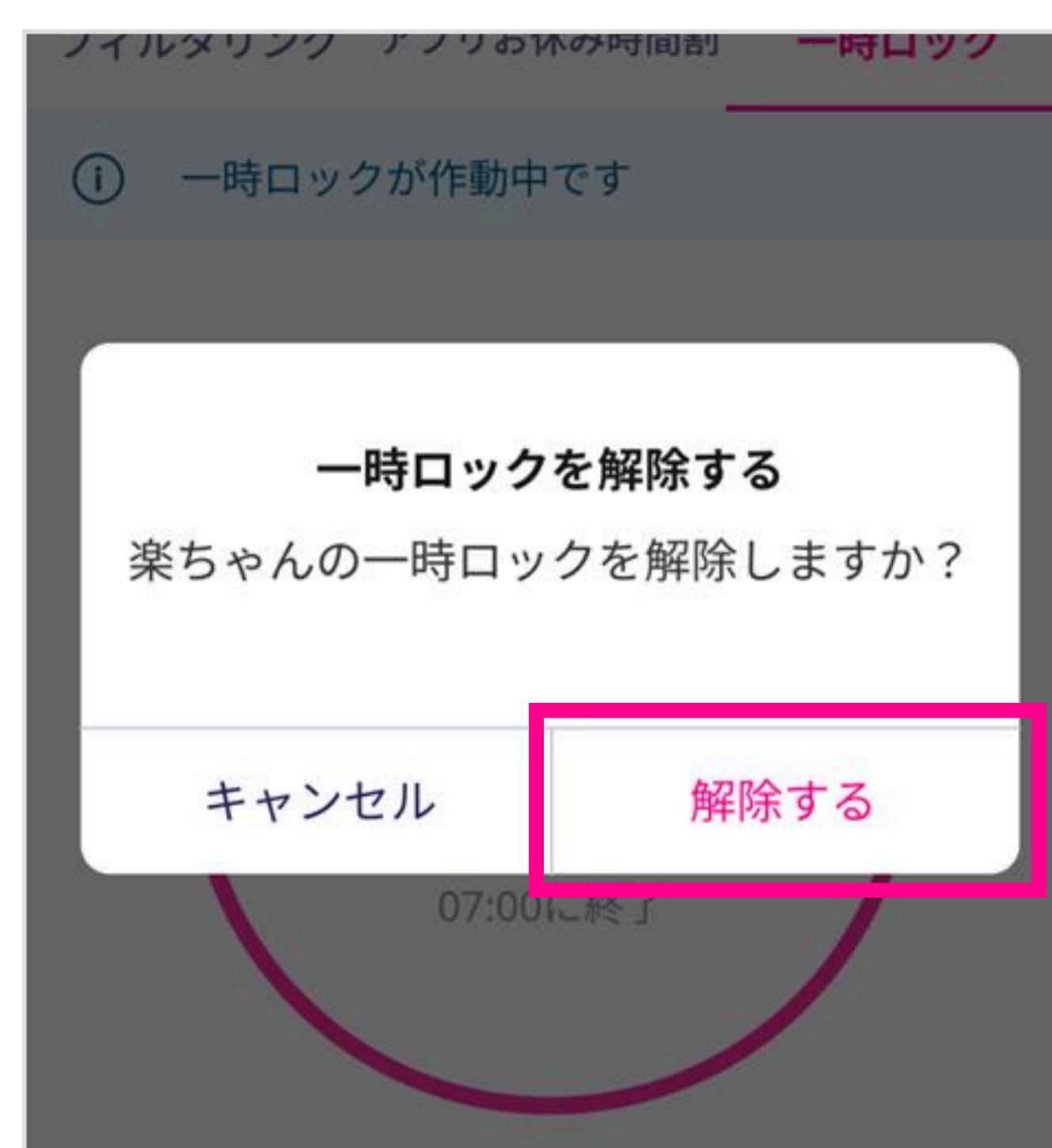
※お子さまのスマートフォンがAndroidの場合ご利用いただけます。

1. 「一時ロックを解除する」をタップする



2. 一時ロックを解除する

一時ロックを解除する際、確認メッセージが表示されます。「解除する」をタップすると、解除が完了します。



3. 設定完了

一時ロックが解除され、「一時ロックが解除されました」というメッセージが表示されます。



3.3 お子さまの一時ロック画面の表示について

11

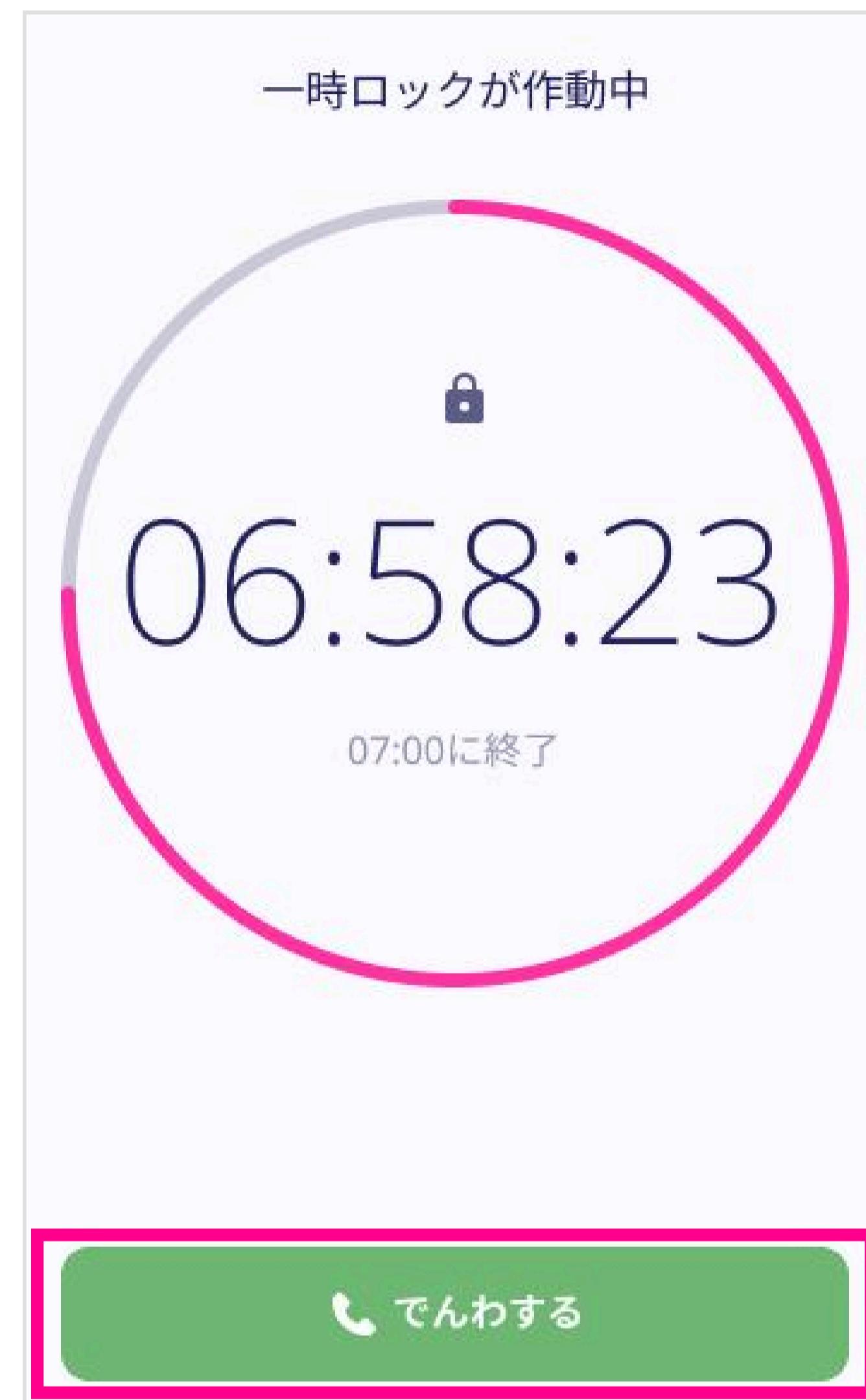
一時ロック中は電話機能のみご利用いただけます。保護者の方が制限を解除することで、スマートフォンがご利用いただけるようになります。
※お子さまのスマートフォンがAndroidの場合ご利用いただけます。

ロック画面の表示

一時ロックを解除するには保護者の方に操作してもらう必要があります。受話・通話以外のスマートフォンの機能が制限されます。

※一時ロック中の通話には通話料金が発生します。

一時ロックが作動中は、お子さまのスマートフォンに残り時間が表示されます。
「でんわする」をタップすると、ダイヤルキーが表示され、電話をかけることができます



※本マニュアルに記載されている機能、画面表示、および操作方法は、アプリのバージョンアップに伴い、予告なく変更される場合があります。常に最新の機能をご利用いただくため、アプリは常に最新の状態にアップデートしてご使用ください。

※本マニュアルは2025年9月25日現在のものであり、実際のアプリと異なる場合があります。

※iPhoneは、米国および他の国と地域で登録されたApple Inc.の商標です。

※iPhoneの商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

※iOS商標は、米国Ciscoのライセンスに基づき使用されています。

※Google、Googleロゴ、Androidは、Google LLCの商標または登録商標です。

※GALAXYは、Samsung Electronics Co.,Ltd.の商標または登録商標です。

※QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

※LINEは、LINEヤフー株式会社の商標または登録商標です。

※Instagramは、Meta Platforms, Inc.の商標または登録商標です。

※Viberは、Viber Media S.à r.l.の商標または登録商標です。

※その他、当マニュアルに掲載の商品名称やサービス名称などは、一般に各社の商標または登録商標です。

※当マニュアルにおける各社の商標記載においてはTMや[®]などの商標表示を省略する場合があります。